

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年！



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年3月17日 文責：校長 森川 稔



## さあ、巣立ちの時！

いよいよ卒業式が明日に迫りました。6年間の思い出を胸に、田平東小学校第20回卒業生として10名の児童が、この学舎を巣立っていきます。

これまでの小学校生活の中で、友達とのふれあいや多くの先生方との出会い、さまざまな体験や学習を通して、心も体も立派に成長を遂げてきた子どもたちです。

『卒業』という人生の節目、しかも今年度は創立150周年という学校にとっても大きな節目に、このような形でかかわることができたことを、職員一同、大変嬉しく光栄に思っています。

先日、一人一人に手渡す卒業証書の確認をしました。この証書を手にする児童、そしてご覧になる保護者やご家族の皆様方の気持ちに思いを馳せると、震える緊張感を覚えました。

お子さんの卒業と合わせて本校を卒業される保護者の皆様もいらっしゃいます。これまでの本校の教育活動に物心両面にわたり賜りましたご厚情ならびにご支援に対しまして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

感動のステージの準備が整いました。明日の卒業式では、在校生全員が列席し、心をついに感謝のことばと歌を届けます。全校、そして全職員で、10名の晴れの門出を心から祝福したいと思います。



今日までがんばりつづけてきたあなたにはなむけの言葉を贈ります

人は誰でも  
最初はわからないことから出発します  
不安、淋しさ、試練を  
どのように自分の力で  
のりこえてゆくかが  
人の素晴らしさです

これからも自分をしっかりとみつめ  
自分のめざす道へ  
明るく誠実に生きてください

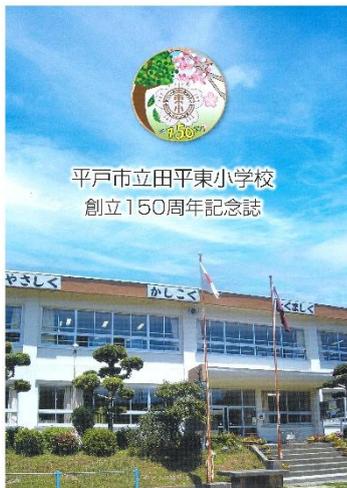
あなた がんばってください



(出典：須永博士詩集より)

# 記念誌が完成しました

創立150周年の記念事業として進めてきた最後の取組、記念誌がようやく完成しました。諸事情で時期がずいぶんずれ込みましたが、各家庭、地域関係者の皆様等に配付いたします。



先日、最後の実行委員会で収支決算や各取組の内容等の確認をいたしました。約2年前から構想を練り、準備委員会から実行委員会へと具体的な事業計画を立てて取り組んでいただきましたが、この記念誌完成をもって予定していた事業はすべて終了いたします。これまで関わってきていただいた委員の皆様、ご協力いただいた地域や保護者の皆様、すべての方に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

なお、取組の最後にあたり、記念誌やトートバッグ、クリアファイルを手にした本校の卒業生で、現在、島原市にいらっしゃる方から、当時のエピソードも交えた心あたたまるお手紙を頂戴いたしましたので、紹介させていただきます。

島原在住 S.Y 様（昭和56年頃卒業）より ＊一部抜粋，編集

…開封してすぐに「さくらの花のちる丘は」から始まる校歌が頭の中で鳴り響いておりました。記念誌をめくらせていただくと、思い出があまりにも多く湧いてまいり、手紙を書かせていただくことにいたしました。

当時は、全校児童215名だったと記憶しております。私は毎日早くに学校に行き、校舎入り口の特徴的な屋根の下で待っていたこと。鉄棒で苦手な逆上がりに取り組んだこと。プールが完成するまでは、田平北小に遠足で出向き、年に一回のプールの授業が楽しみだったこと。当時は細川校長先生で、剣道の市内や防具30セット程度を学校で購入され、昼休みに剣道の練習が行われ、多くの児童が剣道部みたいなものでした。航空写真を見ると、校舎は建て変わっていますが、当時は木造の特別教室が残っており、いたずらがきをしたとき、私たち悪ガキ5人組を、可愛がっていただいていた校長先生に校長室にて諭していただいたのが何よりの思い出です。

何より驚いたのが、在籍中に創立100周年記念事業が行われていたことです。まったく記憶にありませんでした。昭和49年11月に虫垂炎で長く欠席していたためか、またはぼーっとして学校生活を送っていたためだと考えられます。

記念誌を拝見し、50年前が走馬燈のようによみがえらせることができました。誠にありがとうございました。

\*先日の文書でもお知らせしていますが、記念トートバッグの販売も行っております。早速のご注文、ありがとうございます。

田平東小HPはこちらから→

